

視察報告会

～観光庁 世界水準のDMOの形成促進事業～
人材交流や海外観光地域視察による中核人材の育成

日程 : 2/7～14

訪問地 : イタリア・サルディーニャ島、スイス・ツェルマット

参加者 : (一社) 佐渡観光交流機構
清永、佐藤、栗山

イタリア・スイス視察

2020.2.7 – 2.14

- ・ イタリア（2.7 – 2.11）

アルベルゴ・ディフーズ（分散型宿）

体験プログラム視察

訪問地：サントウ・ルッスルジュ、ボーサ、トレズヌ
ラーゲス

- ・ スイス（2.11 – 2.13）

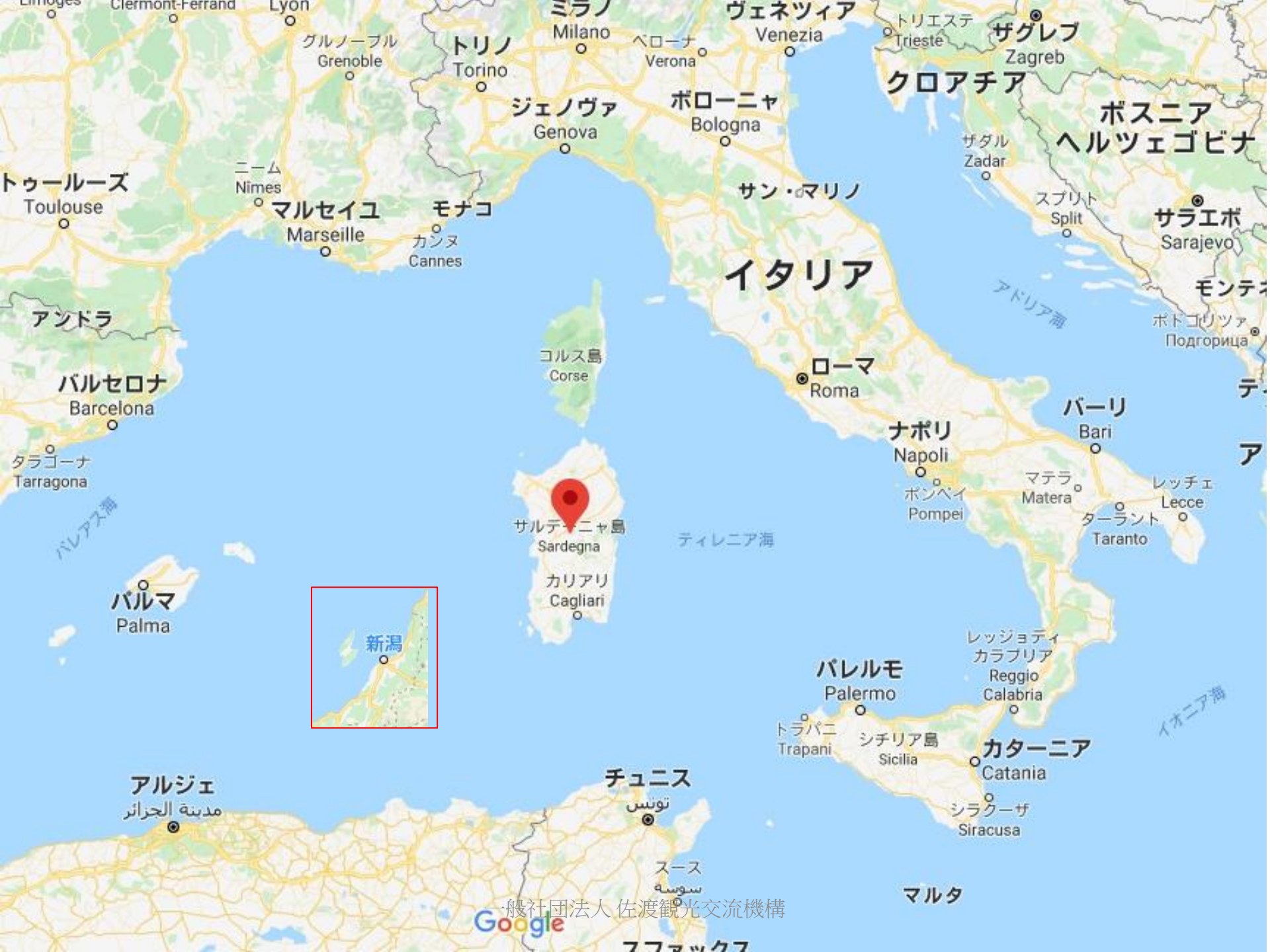
ツェルマツト観光局、交通インフラ、景観視察

訪問地：ツェルマツト

参加者：清永専務、栗山、佐藤

視察の目的

1. 民泊アルベルゴディフィーゾの先進地
・・・イタリア・サルディーニャ島
2. 顧客CRMによるマーケティング手法
および地域電子マネーの流通の先進地
・・・ツェルマツト観光局（スイス）
(2月実施)



イタリア

サルデーニャ島
Sardegna

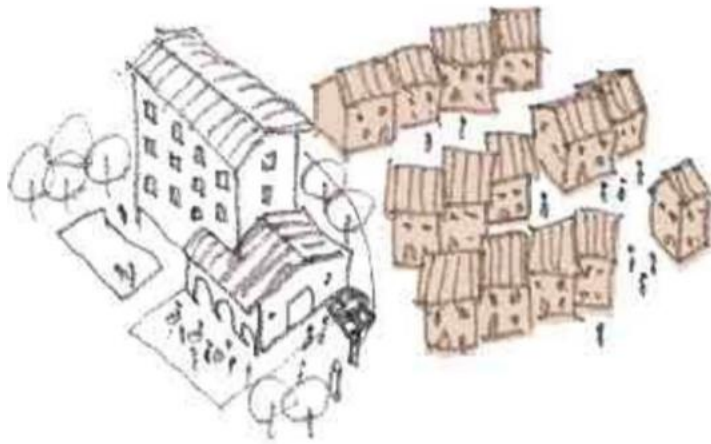


新潟

Albergo Diffuso とは？

(アルベルゴディフーズ)

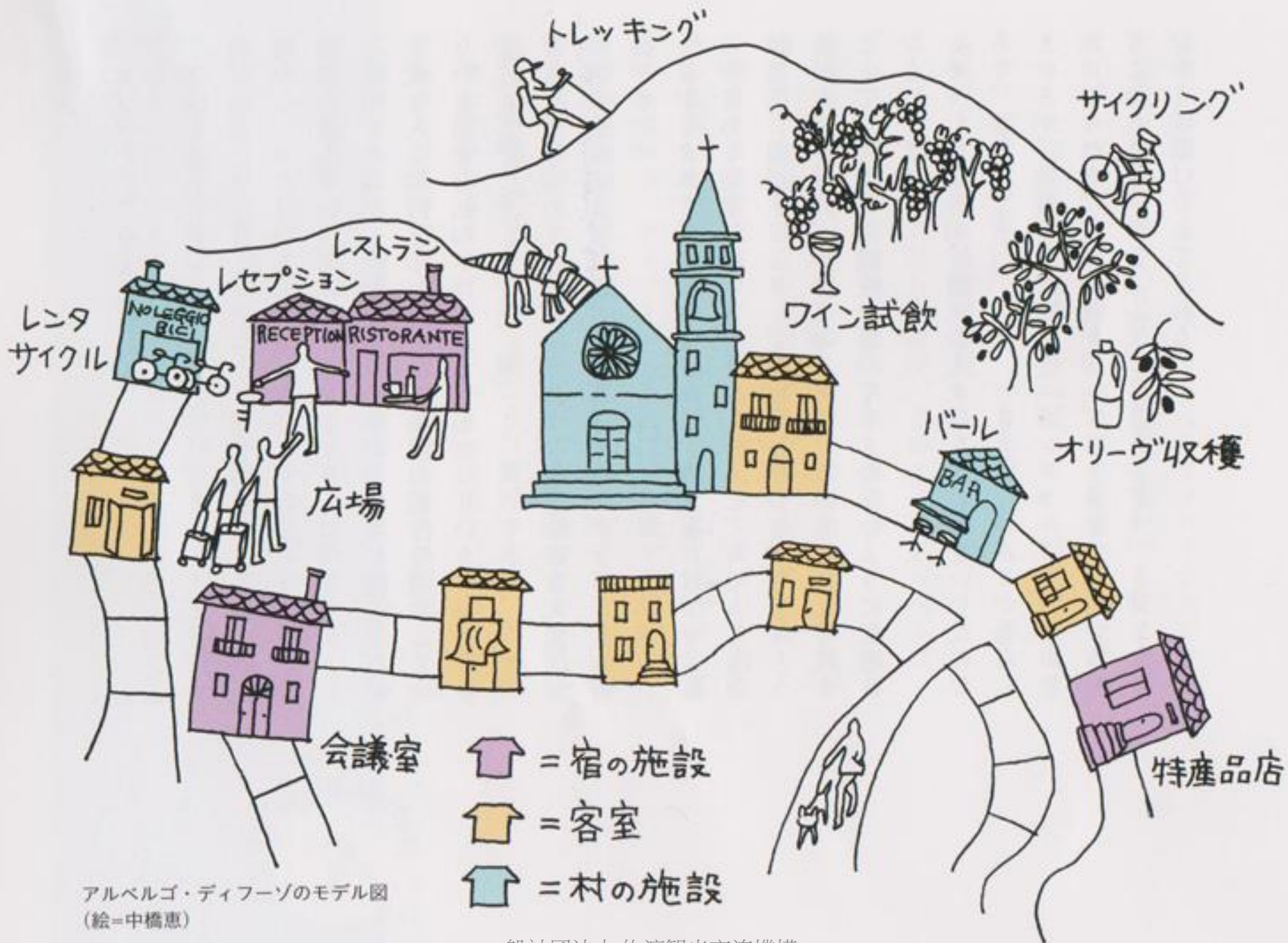
散らばっている空き家を活用し地域一帯をホテルとする



Ordinary Hotel



Albergo Diffuso



アルベルゴ・ディフーゾのモデル図
(絵=中橋恵)

日程および訪問&体験 2/7・8

- 2/7 (金) 成田出発→サルディーニャ島・アルゲーロ空港へ
- 2/8 (土) アルゲーロ→サントウ・ルッスルジュ
 - アルベルゴ・ディフーズ「Villa Antica Dimora Del Gruccione」にチェックイン。
 - サントウ・ルッスルジュまち歩き



サントウ・ルツスルジユ

人口 2,664名





- ・車での通行禁止（住民のみ）
- ・ピクトグラム



一般社団法人 佐渡観光交流機構







LE NOSTRE CASE

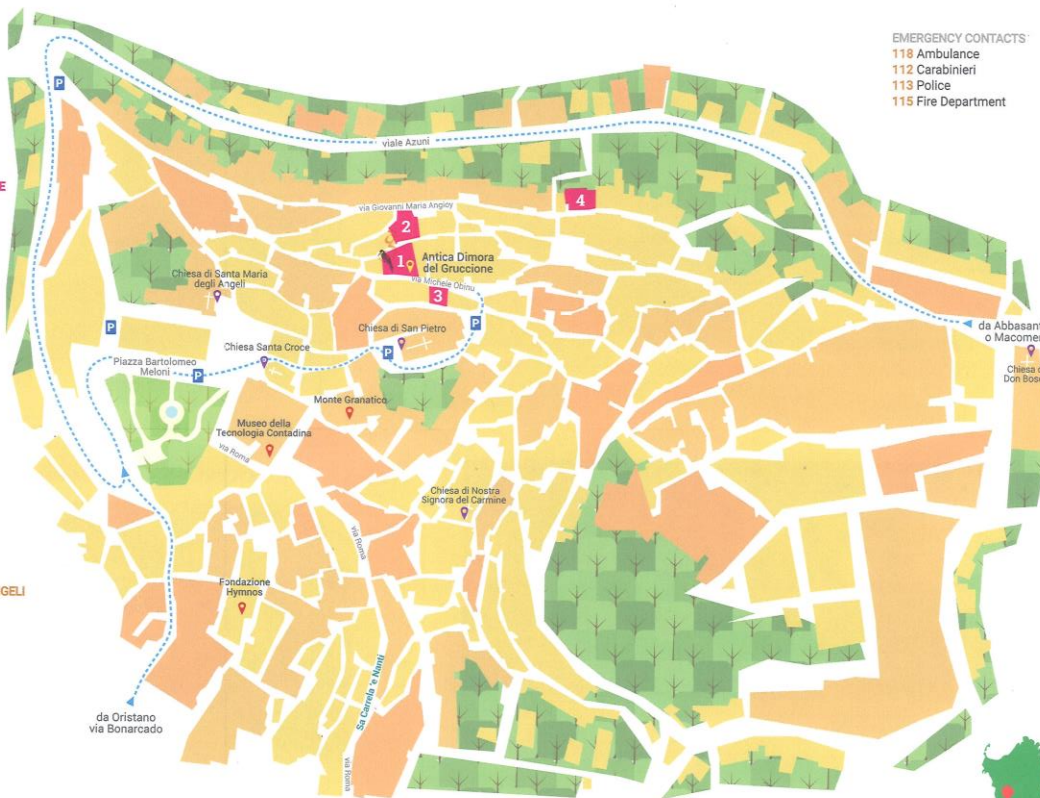
- 1 ANTICA DIMORA DEL GRUCCIONE**
Via Michele Obinu, 31
T: +39 0783 552035
- 2 SOS GELMINOS**
Via Giovanni Maria Angioy, 66
- 3 DEPANDANCE**
Via Michele Obinu, 42
- 4 SA MURIGHESSA**
Via Giovanni Maria Angioy, 125

MUSEI/ENTI

- MUSEO DELLA TECNOLOGIA CONTADINA**
Via Deodato Meloni, 1
- FONDAZIONE HYMNOS**
via Bonaria, 16
- MONTE GRANATICO**
Via Tribuna, 5

CHIESE

- CHIESA DI SANTA MARIA DEGLI ANGELI**
via Frati Minori, 4
- CHIESA SANTA CROCE**
via Santa Croce
- CHIESA SAN PIETRO**
via Giovanni Andrea Meloni
- CHIESA DI NOSTRA SIGNORA DEL CARMINE**
via del Carmine
- CHIESA DI DON BOSCO**
viale Azuni



EMERGENCY CONTACTS:
118 Ambulance
112 Carabinieri
113 Police
115 Fire Department

SANTU LUSSURGIU

Designer: Elena Cabizza



ガブリエラ&ルチーア 親子

きっかけ

ローマに住んでいたが母方の実家
何かできない？

2002～住み始める

歴史ある街を残したい（空き家）

（1,500年～1,600年歴史）



なぜアルベルゴディフーズを始めよう
と思ったか？

→経済、商業の発展より一人一人の
文化的発展を大切にできる場所を育て
たかった

アルベルゴディフーズの数

サルディーニャ 2000年 4軒→現在 13軒

イタリア全体では 100軒

古いものを大切にしようという思想





イデオロギー（考え）

精神・哲学が必要

経済的ではなく文化的な成長

「何を大事にするか？」

の哲学が経済に繋がる

変わったこと

来訪者が少しずつ増えた。

（広告やプロモーションなし / 口コミのみ）

空き家活用

大学との連携

課題・今後の取り組み

ホテル業の改善（スパなどの充実）

空き家がまだ多い / 働く人を増やす

A black and white photograph of two women sitting at a round table outdoors. They are both smiling and looking towards the camera. The woman on the left is resting her chin on her hand, and the woman on the right is also resting her chin on her hand. The background shows foliage and a building.

“イデオロギー（自分の考え）がなければ経営はできない”

“経済発展だけではなく文化をどう守っていくか”が基本

“古さを大切に文化継承”

“経済はその地域を壊してはいけない”

“大きな企業ではなく、地元の力”

継続すること

La "Antica Dimora del Gruccione" è un albergo diffuso (tre stelle) ubicato nel centro storico di Santu Lussurgiu, paese ricco di tradizioni sito nel Montiferru, regione montana della provincia di Oristano.

L' "albergo diffuso" è una tipologia ricettiva che, nata per la tutela delle specificità abitative esistenti, offre agli ospiti ristorazione e camere dislocate in più stabili. Realizzato, nel suo edificio principale, in una casa patrizia del XVIII secolo, l'albergo ben esprime questa particolare modalità del sostare, che la gestione, curata ancora oggi dalla proprietà originaria, ritiene debba inoltre trovare la sua coerente applicazione anche nell'offerta di un "mangiare" esclusivamente fondato sui prodotti delle piccole aziende sarde dell'agro alimentare di eccellenza e, ove mancanti, sui prodotti del commercio equo solidale.

La "Antica Dimora del Gruccione" è nota in Sardegna per operare a favore di un turismo di conoscenza "sostenibile" e "integrato" nel territorio, per il rispetto della persona, della biodiversità e dell'ecosistema.

The "Antica Dimora del Gruccione" is a three star 'albergo diffuso' in the historic centre of Santu Lussurgiu, a village rich in tradition, situated in the spectacular hills of the Montiferru region in the province of Oristano. The 'albergo diffuso' is a form of lodging which stems from the desire to protect the specific characteristics of the existing buildings and dwellings. It offers guests the opportunity to stay in traditionally restored rooms which are spread over a number of buildings within the village. The main structure is an Eighteenth Century manor house and it is a classic example of this particular form of hospitality. Still run by the original family, the hotel stands by the spirit of the "albergo diffuso", above all in the kitchen where food is prepared with products exclusively derived from small Sardinian agricultural producers and fair trade companies. The "Antica Dimora del Gruccione" is well known in Sardinia for its commitment to a form of sustainable tourism which is fully integrated within the local territory and which respects the individual, bio-diversity and the eco-system.



"Antica Dimora del Gruccione"

Lavora con  a 

Benvenuti nel Montiferru!

9 Febbraio 2020

Chef Sara Congiu

*"La vita dell'uomo è sostenuta da ciò che mangia
e per questo il cibo è il suo tesoro"*
(Nichiren Daishonin, Goshō *L'offerta del riso bianco*)

*"Human beings have life owing to food,
and regard food as their treasure."*
(Nichiren Daishonin, Goshō *The Gift of Rice*)

***"Human beings have life owing to food,
and regard food as their treasure."***

(Nichiren Daishonin, Goshō *The Gift of Rice*)

“人間は食物によって命があり、食物は宝です。”

(日蓮大聖人)

一般社団法人 佐渡観光交流機構

体験プログラム



- 2/9 (日)
 - 9:00 パスタ作り体験
 - 9:00 パン作り体験
 - 9:00 ワイン試飲体験



パスタ作り体験

インストラクターは併設レストランで料理をしているシェフ。
数種類のパスタを作る。作ったパスタをシェフが調理してくれる。



施設の1室で、施設にある道具を使って手軽にできる。
作ったものをその場で食べられる喜び。

ボーサ

人口 7, 323名

“イタリアで一番美しい街”



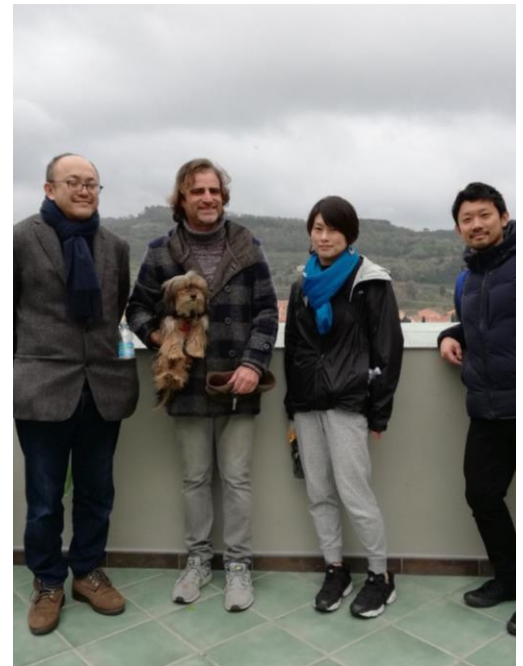
日程および訪問&体験 2/10

- 2/10 (月)
 - 7:20 ガイドとともにイタリアで一番美しい村に選ばれたポーザのまち歩き
 - 9:00 アルベルゴ・ディフーズ「Villa Asfodeli」にチェックイン。
Mr.Guglielmo Macchiavello とミーティング
 - 9:00 チーズ作り体験の見学



伝統工芸





トレスヌラー
ゲス
人口 1, 296名

4
Villa
Asfodeli



SERBIA
DELA
MAJARA
DE BINA

Sustainable Tourism



Volabe





グリエルモ マチャヴェロ
(オーナー / 建築家)

空き家住宅を購入し宿にリフォーム
何ができる？ (街には教会しかない)
サイクリング



各隣国からサイクリング客が増加



リコッタチーズ作り



オーナー手作りディナー





イタリアの空き家問題は日本と同じ。

佐渡でできることは？

宿？ 地域？ 旅の選択はどっち？

旅行会社／団体旅行客



温泉に入って
おいしい料理
を食べたい！



国内旅行個人客／旅行に関心の高い方



ここでしか味
わえない食事、
体験がした
い！



外国人／旅慣れた旅行者



日本の文化に
触れたい！



今までとこれからの観光

従来 (Up to Now)

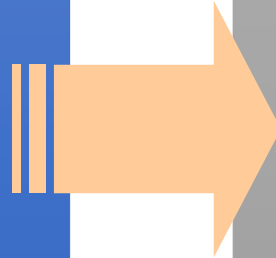
観光施設

館内設備

温泉

料理

おもてなし



現在 (To be)

地域

文化

そこにしかない体験

地元の人とのふれあい

郷土料理

もうできているが、点

魅力の数だけ「達人」に、この夏会いに行こう！

サドベンチャー!

Sado Island Adventures

2019. 7. 1 (月) ▶ 9. 30 (月)

遊びの秘密基地 佐渡でみつけ



お申し込みの流れ

- 1 申込条件の確認
- 2 申込締切
- 3 お支払い
- 4 参加当日

お申し込みの
流れ

※コース、用・目・日・グループ以上の申し込みがあった場合は、グループ
と一緒に行動しますのであらかじめご了承ください。
※申込条件等はコースにより異なりますので、事前にご確認ください。
※完結後に発行・宛先が変更されたります。申込者情報の確認は、
必ずご確認ください。

キャンセル
その際

取消日	11/10前	10/10前	9/10前	当日	参加人数が 半減以下
取消料	0%	20%	30%	40%	100%
参加費					

お申し込み
お申し込み

主催 一般社団法人 佐渡観光交流機構 協賛 佐渡観光振興委員会

0259-23-5230 <https://enjoysado.net>

各コースの詳細とお申し込みは6月1日より公認HPでご確認ください

鬼が舞う、祭礼の島へ

佐渡島

「集落のお祭り、暮らすような島旅を！」

立野祭り篇



五穀豊穡や家内安全を祈りながら集落の家々の厄を払い、島内の多くの祭礼で舞われる、佐渡にしかない伝統芸能「鬼太鼓」。この「鬼が舞う、祭礼の島へ」シリーズは、集落の一員になったような気持ちで過ごしてもらえたらと企画する集落滞在型ツアーです。年に1度のお祭り、地元の皆さんと一緒にお祭りを楽しみましょう！

2019年
開催日時 4月13日(土) 祭日：14日
～14日(日) 1泊2日

集合 4/13(土) 17:00 立野公民館
解散 4/14(日) 15:00 立野公民館

開催場所 両津地区立野
募集定員 8名(先着順) ※最少催行人数3名
募集期間 4/6(土)まで
宿泊 ホテル志い屋

参加費 18,000円(宿泊1泊朝食、貴重代(夕/昼)、体験代含む)
※ 佐渡観光振興委員会主催のツアー(10名)までの参加人数が3名を申請してください。
※ 参加費の一部は集落滞在型ツアーとしてさせていただきます。
※ 当日は雨天(13,000円/人)となります。お天気にあわせてください。

立野のお祭り

佐渡の真ん中に位置し、東北山が眺望に見える立野集落。約20軒の家々を回りながら夜8時頃まで1軒1軒門付けして回ります。鬼はオーストラリアの鬼が突如に舞う「島上り」。

特別体験!

立野ツアーでは祭日(前日13(土)に立野の皆さんの手ほどきにより、鬼太鼓の「太鼓」の体験もできます！当日ももしかしたらお出掛けも一泊


お問合せ・お申込み 一般社団法人 佐渡観光交流機構 担当：佐藤謙也
Tel: 0259-23-5230 Email: info@sado-niigata.com
6/15(土) 羽吉祭り篇、10/13(日) 多田祭り篇、後日リリース予定!

SAIDO NIIGATA TOURISM ZONE
トキめき佐渡・にいがた観光圏

さどんぽんと歩けば見える

さどんぽ

佐渡の島旅のご案内



佐渡は旅するよう暮らす、暮らすように旅する島

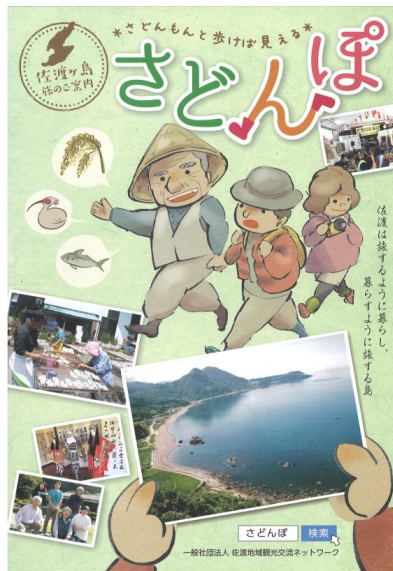
さどんぽ 検索

一般社団法人 佐渡地域観光交流ネットワーク

点を繋げるだけ

エリア

地域 宿



宿

交流体験

地元



佐渡の小さな村で暮らすように泊まる





“継続することにより小さな力が大きな力になる”

“大きな企業ではなく、地元の力”

スイス・ツェルマツト視察

JTIC SWISS



日程および訪問&体験 2/11・12

- 2/11 (火) イタリア→スイス・チューリッヒへ移動
- 2/12 (水) チューリッヒ→スイス国鉄SBBを利用しツェルマットへ移動
 - レクチャーと合流し登山鉄道にてゴルナーグラートへ移動。ゴルナーグラート展望台見学
 - テレキャビン、ロープウェイを乗り継いでスネガ展望台見学
 - アウトドアセンターZERMATTERS、HOTEL ZERMATTERHOF、観光案内所見学
 - JTIC SWISS担当者と最大1時間のミーティング

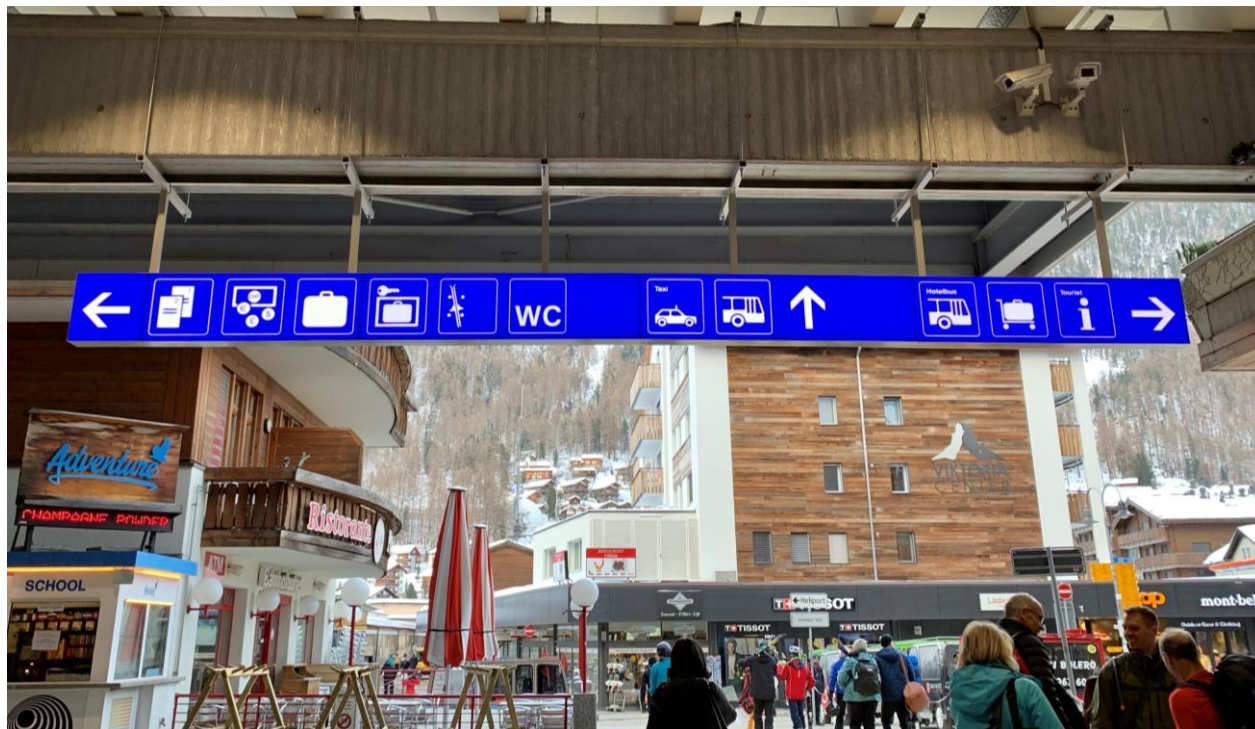


交通インフラ



ツェルマット市街地はガソリン車乗り入れ禁止
資源保護・エネルギー消費の抑制

街中をみて



- ・ピクトグラムのみで表現
- ・人が集まる観光案内所に企業は広告を出す

スキー場



- ・ピクトグラムの利用
- ・多言語
- ・人が多くいるところに広告
- ・通年観光

ツェルマットへの観光客



スイス

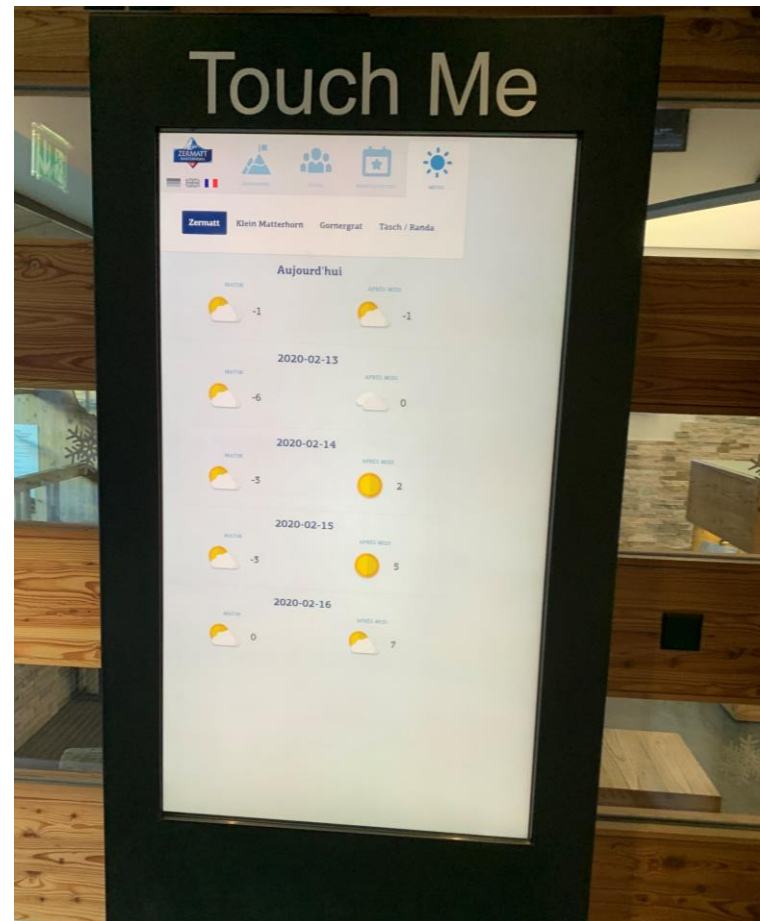
もともと観光資源がなく貧しい国。

生きていく手段としてPDCAをしっかりとやることやマーケティングをすることが身についていた。

冬のリピーター率 75%、年間リピーター率 70%

観光案内所は…

観光案内をしながらマーケティング！



佐渡に活かしたいこと

- 案内所スタッフのおすすめポイントの掲示
- 観光促進税や宿泊税の徴収
- 観光案内看板やパンフレットにピクトグラムを活用
- 人がたくさん集まるところには広告を出す

出典

- <http://www.albergodiffuso.com/> アルベルゴディフーズ
- 『イタリアの小さな村へ アルベルゴ・ディフーズのおもてなし』
(新潮社) より引用
- [Booking.com](http://www.booking.com) Antica Dimora Del Gruccione
- <http://sado-tabi.blog.jp/archives/72606159.html> 松ヶ崎
- <http://www.ichiro-ichie.com/03koshinetsu/niigata/ryotsu/ryoutsu01.html>
- <https://www.zermatt.ch/jp> ツェルマツト観光局